

平成29年度		
氏名	きくち てつお 菊地 哲夫	
生年	昭和28年生	
住所	宮城県白石市	
品目	<p>葉とらず樹成り完熟りんご（はとらずきなりかんじゅくりんご）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食味向上のため、管理作業で大きな負担となる摘葉を省き、樹上で完熟させたりんご ・ 県の環境に優しい農産物認証・表示制度の創設時から、特別栽培農産物として認証 ・ 主に贈答用や直販向けに販売 	
技術	<p>減農薬・減化学肥料栽培と摘葉の省略・樹上完熟による食味の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たい肥等の有機質肥料の施用により化学肥料（窒素成分）を慣行の1/2に削減 ・ 圃場巡回、誘蛾燈の設置やフェロモントラップを活用した適期防除で農薬施用を抑制 ・ 試験研究機関や普及センターの協力を得て独自の防除暦を完成 	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内でりんご栽培を最初に導入した寿丸果樹園（明治34年創業）の4代目 ・ 昭和50年の就農当初から農薬使用の抑制を志向し、平成11年の県認証制度創設に対応して12年以降、継続して認証を取得 ・ りんご190a（他に洋なし20a、水稻35a）で、ふじ、陽光、ぐんま名月、サワルージュなど様々な品種を栽培・販売 ・ 長年にわたって宮城県農業大学校などから研修生を受入れ、後継者確保・育成に尽力 	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農薬・化学肥料節減によるりんご栽培技術の指導 ・ りんご栽培の省力化 ・ 研修生や園地視察の受入れ 	
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成16・19年 宮城県農林産物品評会（果樹の部）農林水産大臣賞 	
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成15年～現在 JAみやぎ仙南白石地区果樹部会 部会長 ・ 平成17年～現在 白石市認定農業者連絡協議会 会長 ・ 平成27年～現在 宮城県園芸協会 監事 	
HP		



ぐんま名月



ふじ